



2050年までの脱炭素推進計画

2022年

福岡大学カーボンニュートラル推進拠点の発足 脱炭素キャンパスに向けたロードマップの策定

STEP.01 エネルギーを減らす

- 照明器具のLED化率100%(2023年現在26.5%)
- 空調機器や冷凍/冷蔵機器を高効率型へ更新
- 炭素排出係数の低いエネルギーへの転換を推進(重油→ガス→電力へ)
- 新築建物へ太陽光発電設備の積極的な導入
- 新築工事, 改修工事におけるZEBへの挑戦
- デジタルサイネージの導入(取り組みの見える可)

2030年

CO₂排出量 ▲48.3%(2013年度比) 達成

STEP.02 エネルギーを創る、さらに減らす

- 既存建物へ太陽光発電設備の導入
- 外皮性能(断熱/遮熱)を強化し、空調負荷低減
- キャンパス内緑化の推進
- ゼロカーボンエネルギー(電力/ガス)の購入

2050年

脱炭素キャンパスの実現

CO₂排出量 ▲100%(2013年度比) 達成

CO₂排出量の推移予測 (2013年→2050年)

